

科目名	卒業研究ゼミナールⅡ				担当	幼児教育学科教員		
形態	演習	単位数	1	開講時期	2年後期	実務経験	—	
必修	卒業：必修				ナンバリング	Y4103	DPとの関連	2・3
授業概要	「卒業研究ゼミナールⅠ」に引き続き、各自の研究テーマを深化させ、その成果を論文にまとめる。論文の作成を通して、研究の方法、研究に対する姿勢を学び、調査・分析・考察によって明らかにしたことを適切な表現方法を用いて発表する。							
到達目標 学習成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究テーマを論文にまとめることができる</li> <li>・研究テーマをプレゼンテーションすることができる</li> </ul>							
授業計画	回	内容						
	1	オリエンテーション	卒業研究を論文にまとめ発表するまでの道筋について確認する					
	2	研究指導①	各自研究テーマを確認し、論文作成・発表までの展望を構想する					
	3	研究指導②	活用する資料についての理解を深める					
	4	研究指導③	設定したテーマと現代社会とのかかわりについて考察する					
	5	研究指導④	先行研究の視点について理解を深める					
	6	研究指導⑤	先行研究の視点について理解を深め、各自の視点と比較する					
	7	研究指導⑥	データ資料の見方について理解を深める					
	8	研究指導⑦	論文のまとめ方について理解を深める					
	9	研究指導⑧	各自の研究テーマをもとに論文の構成について省察する					
	10	グループワーク・ディスカッション①	お互いの研究内容について理解を深め、意見を交換する					
	11	グループワーク・ディスカッション②	お互いの研究内容について理解を深め、意見を交換する					
	12	プレゼンテーションの方法	プレゼンテーションの方法について学ぶ					
	13	研究発表①	研究テーマについて発表を行う					
	14	研究発表②	研究テーマについて発表を行う					
15	総評	研究発表を振り返り、各自の研究テーマについて再度省察を行う						
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>①目的を持って意欲的に研究に取り組めたか</li> <li>②研究テーマを追究し、その結果を論文としてまとめることができたか</li> <li>③適切な方法で発表を行えたか</li> </ul>							
評価方法	その他 100% (研究への意欲・態度 40%、論文 30%、発表 30%で点数化し、評価を行う。)							
フィードバック 方法	課題を確認したら、授業内で返却する							
アクティブ ラーニング	調べ学習、グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション							
教科書	ゼミ担当教員の指示する書籍・資料							
参考書	ゼミ担任の指示に従うこと							
履修条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季休暇の間に、研究に必要な文献を読了しておくこと</li> <li>・充実した卒業研究を作成すること。また、研究を通して一つの問題を多角的に考える方法を学び、広い視野から物事を判断する能力を身につけること</li> <li>・「卒業研究ゼミナールⅠ」を履修していること</li> </ul>							
授業外学習	各回の授業で、事前学習と事後学習の内容を指示する							
オフィスアワー	各担当教員のオフィスアワーを確認すること							